

サマーレビュー2014 調書

1 部局名(課名)	産業部 (産業総務課)	2 優先順位	部局 1
3 事項名	就職困難者への今後の就労支援のあり方について		
4 目的	<p>本市では、働く意欲がありながらも、国や県の就労支援に乗ることができず、容易に就職へ結びつかない就職困難者に対して、就労に対する動機づけや、ニート・障害・生活困窮といった様々な問題を解決するため、人々に寄り添った支援を行っており、就職や進路決定に一定の成果と評価を受けている。</p> <p>景気回復基調の状況下にあっても、社会環境の複雑化や経済構造が激変する中で、悩みを抱え支援を望む就職困難者は絶えることがなく、一人でも多く就職へと結びつけ自立した社会生活を実現するため、人と仕事を繋ぎ支えていく就労支援環境を充実していく。</p>		
5 現状及び課題	<p><主な就労支援事業></p> <p>(1)パーソナル・サポート・センター事業 対象者 ・働く意欲や希望がありながら年齢や家庭問題等により就職できない求職者 現状及び課題 ・平成 23 年 5 月の開設以来、延べ 400 人以上を就職に結びつけている。 ・これまで緊急雇用創出事業を活用してきたが、平成 27 年度以降の見通しはなく、一般財源による実施が見込まれる。 ・市議会本会議における質問等を通じて、事業の継続実施に要望がある。 ・利用者の抱える問題や状況も変化を続けており、ワンストップで就職へ結びつける出口支援が望まれている。</p> <p>(2)地域若者サポートステーション事業 対象者 ・15 歳以上 40 歳未満のニート等の若年者 現状及び課題 ・国による地域団体等への委託事業であるが、昨年、国の行政事業レビューにおいて、事業を見直すべきとの評価を受けている。 ・平成 26 年度は国の事業費が大幅に削減され、今後の国の動向によっては、パーソナル・サポート・センター事業への取り込みを検討する必要がある。</p>		
6 政策、施策の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在する就労可能者を着実に就労へと結びつけているパーソナル・サポート・センターの事業内容の見直しと機能の充実を図り、就労支援の主軸としていく。 ・地域若者サポートステーション事業とのすみわけを明確にする。 ・パーソナル・サポート・センターで無料職業紹介事業に取り組むことにより、市として就職に対する出口支援体制を整備していく。 		
7 関係法令等	職業安定法		
8 スケジュール(いつ、何をやるか)	<p>パーソナル・サポート・センター事業の見直しスケジュール</p> <p>H26.8月 支援対象者、支援方法等の事業内容の調整</p> <p>H26.11月 補正予算提出(債務負担行為設定)</p> <p>H27.1月 プロポーザル(公募型)実施 職業紹介事業の資格をもつ民間業者への委託</p> <p>H27.3月 業者決定</p>		

9 他都市等の参考事例	現在のパーソナル・サポート・センター事業の前身である内閣府のパーソナル・サポート・サービス・モデル事業に取り組んだ 27 自治体のうち、モデル事業終了後の平成 25 年度以降においても、21 自治体が就労・自立を目的とした継続事業を実施している。			
10 過去のレビュー等での審議経過	なし(新規提案) あり その他	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 30%;">具体的内容</th> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>	具体的内容	
具体的内容				
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	事業等の新規提案 既存事業の見直し その他	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 30%;">具体的内容</th> </tr> <tr> <td> <p>パーソナル・サポート・センター事業の今後の方向性 パーソナル・サポート・センター事業の継続とともに、就労支援内容の充実を図る。</p> <p>無料職業紹介事業の新規取り組み ・ハローワークの求人情報オンライン提供の活用とともに、無料職業紹介事業を新たに取り入れ、ワンストップの就職に至る出口支援体制を整える。</p> <p>支援・対象者の見直し ・全ての求職者の相談に応じ適切な関係専門機関への誘導を図る。 ・支援対象者については、対象者区分の明確化や年齢制限等をつけることで、市民にわかりやすい支援体制とする。</p> <p>地域若者サポートステーション機能の継続確保への対応 ・国の事業継続等に関する動向を見極めながら、パーソナル・サポート・センター事業への取り込み等を検討する。</p> </td> </tr> </table>	具体的内容	<p>パーソナル・サポート・センター事業の今後の方向性 パーソナル・サポート・センター事業の継続とともに、就労支援内容の充実を図る。</p> <p>無料職業紹介事業の新規取り組み ・ハローワークの求人情報オンライン提供の活用とともに、無料職業紹介事業を新たに取り入れ、ワンストップの就職に至る出口支援体制を整える。</p> <p>支援・対象者の見直し ・全ての求職者の相談に応じ適切な関係専門機関への誘導を図る。 ・支援対象者については、対象者区分の明確化や年齢制限等をつけることで、市民にわかりやすい支援体制とする。</p> <p>地域若者サポートステーション機能の継続確保への対応 ・国の事業継続等に関する動向を見極めながら、パーソナル・サポート・センター事業への取り込み等を検討する。</p>
具体的内容				
<p>パーソナル・サポート・センター事業の今後の方向性 パーソナル・サポート・センター事業の継続とともに、就労支援内容の充実を図る。</p> <p>無料職業紹介事業の新規取り組み ・ハローワークの求人情報オンライン提供の活用とともに、無料職業紹介事業を新たに取り入れ、ワンストップの就職に至る出口支援体制を整える。</p> <p>支援・対象者の見直し ・全ての求職者の相談に応じ適切な関係専門機関への誘導を図る。 ・支援対象者については、対象者区分の明確化や年齢制限等をつけることで、市民にわかりやすい支援体制とする。</p> <p>地域若者サポートステーション機能の継続確保への対応 ・国の事業継続等に関する動向を見極めながら、パーソナル・サポート・センター事業への取り込み等を検討する。</p>				
12 レビューの論点 (担当ヒアリングで確認、実施後記載)	<p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーソナル・サポート・センター事業の見直しについて 			
13 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	提案どおり進める 提案内容を一部見直しして進める 再度、調査研究等を行い検討 その他	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 30%;">具体的内容</th> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table>	具体的内容	
具体的内容				
14 その他				